

県連ニュース

発行者：木原 望

TEL : 096-387-2826
FAX : 096-381-5442

熊本地震における医療費の窓口負担等の免除措置復活を求める請願は県議会不採択

10月10日県議会本会議において、熊本地震における医療費の窓口負担等の免除措置復活の請願は、不採択となりました。2万69筆もの署名を県は受け止めてくれないことは残念で仕方ありません。免除復活を求める会代表の児成豊さんが県知事への直行便で話を聞いて欲しいと訴えました。それが叶わず、従来の減免制度（国保44条医療費自己負担地域支援）で対応することや、問や健康調査等で支援すると書かれた手紙を国保・高齢者医療課から渡されただけでした。これから必要なので、記者会で見るとは必要なので、記者会で行う方の生活調査や健康調査を県連事務局 井長 秀典



2018年度医局合同カンファレンス

9/15医局合同カンファレンスを開催し、7例の演題発表をいただきました。参加者は全体で18名となりました（医師10名、看護師1名、事務6名）。今回のカンファレンスでは、他県連で研修を行っている二名の初期研修医（田嶋医師、西田医師）からこれまでの研修の学び、反省、研修に対しての意見などが報告されました。家庭医プログラムの専攻医（東雲医師、光永医師）、指導医（小林医師）からは日常業務における家庭医療学の実践などへの取り組みが報告されました。菊陽病院からは清島医師、藤野医師より症例発表があり、内科精神科の垣根を越えて活発な意見交換が行われました。

懇親会にも多数医師の参加があり、終始和やかな雰囲気でも盛り上がっていました。また冬期には、医師団交流集会も予定しておりますのでぜひそちらもお楽しみに。 県連事務局 広瀬良太

